

会 議 録

会 議 名	平成 30 年度第 4 回八王子市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 計画策定部会	
日 時	平成 31 年 2 月 4 日 (月) 午前 9 時 30 分 ~ 10 時 30 分	
場 所	八王子市役所 本庁舎 702 会議室	
出席者氏名	委 員	井上仁部会長、大宝院清孝副部会長、荒井容子委員、岡崎理香委員、野中真理子委員、三浦佐知子委員 (部会長、副部会長、以下五十音順)
	関連所管	
	事 務 局	澤田子どものしあわせ課長、福田子育て支援課長、小池児童青少年課長、辻井子ども家庭支援センター館長、後藤主査、田中主査、溝呂木課長補佐
欠 席 委 員	山本由佳理委員	
議 題	議題 (1) 第 4 次子ども育成計画策定に関する基本的な考え方について	
公開・非公開の別	公開	
非 公 開 理 由		
傍 聴 人 の 数	0 名	
配 付 資 料 名	別紙のとおり	
会 議 の 内 容	別紙のとおり	
会 議 録 署 名 人	平成 31 年 3 月 7 日 三 浦 佐 知 子	

配付資料

同日開催の分科会と同じ

【澤田子どものしあわせ課長】

ただ今から、八王子市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 計画策定部会 平成30年度第4回会議を開催します。本日は、委員7名中、欠席者は1名で、開催要件確認を満たしております。

【井上部会長】

基本理念の素案ですが臨時の部会で検討しました案について文言含めてこの部会でご意見伺えればと思います。

「みんなが育て育つ わたしたちがミライにつなぐ はちおうじ」

コンセプトについては SDGs の持続的な社会をベースにして、子ども育成計画と若者も含めないといけないので、その辺りも含めて皆さんのご意見を伺いたいと思います。その結果を分科会で提起したいと思います。言葉がこれでいいかどうかみなさんどうですか。

【岡崎委員】

私のメモには、「みんなが育てる育つ」の「る」が入っていますが、みんなが育て育つでも良いような気がします。

【井上部会長】

「る」を入れると「みんなで育てる」になりますよね。

【岡崎委員】

ひっくり返して「みんなが育つ育てる」でどうでしょうか。

【井上部会長】

意味は同じなのでいいかもしれませんね。「わたしたちが」は子ども若者を含めてという考え方ですね。

【岡崎委員】

コンセプトから考えると、みんなで育てるとみんなが育つということだと思うので、「育てる」が最初に来るのがいいと思いますが。

【井上部会長】

「みんなが育てる みんなが育つ」のほうがいいですかね。

【岡崎委員】

今までと同じになってしまいますよね。

【大宝院副会長】

その後の「はちおうじ」の前に「わたしたちがミライにつなぐ」が入っているから良い

のではないのでしょうか。

【野中委員】

前回は「みんなで育てる みんなが育つ はちおうじ」だったので間に「ミライにつなぐ」を追加した感じですね。前回は活かして、「わたしたちがミライにつなぐ」を差し込んだ形で分かりやすく良いと思います。

【岡崎委員】

前回は活かすのであれば「みんなで育てる みんなが育つ ミライにつなぐ はちおうじ」ではどうですか。

【井上部会長】

「ミライにつなぐ」のところには「わたしたちが」が欲しいですね。長くなりますけど。「みんなで育てる みんなが育つ わたしたちがミライにつなぐ はちおうじ」

【野中委員】

二行で書くようなイメージになりますが、一文よりは一回切ることで「みんなで育てる みんなが育つ」も「わたしたちがミライにつなぐ はちおうじ」どちらも注目されて良いのではないのでしょうか。

【三浦佐委員】

2大ポイントとして若者が増えたという感じが出ていて良いと思います。

【大宝院副会長】

前半の「みんな」はオールはちおうじとして地域も含めて全員が、というイメージが強くあるのかなと思いますし、後半の「わたしたち」は子どもと若者も主体者としてあるのかなと思います。

【井上部会長】

それでは「みんなで育てる みんなが育つ わたしたちがミライにつなぐ はちおうじ」長いですが、2つのコンセプト、子育て重視の部分と、持続的な社会を目指す主役の子ども達、若者達を大切にしている意味も含めて、もちろん市民全体含めることになりますので、いかがでしょうか。

ご意見が無ければ、この後に開催される分科会で提起したいと思います。

以上で会議を終わります。